

【2015 年度 RFLJ プロジェクト未来 助成研究者の横顔 15 長山 聡先生】

第 15 弾は「基礎研究・臨床研究」（I 分野）よりご紹介致します。

- ◆がん研有明病院 臨床研究部及び大腸外科
- ◆研究テーマ「腸内細菌叢の変化による大腸癌発生のメカニズムの解明」
- ◆助成金額 100 万円

1. 研究者になろうとしたきっかけ

これまでに多くの患者さんと接する中で、根治できない場合に時に遭遇します。

その際に、それまでにはない新しい診断方法や治療方法を開発し、少しでも治療成績の向上に貢献したいと思い、研究を開始しました。

2. 助成研究の内容紹介（素人にも解るようにお願い致します）

最近、腸内細菌叢といくつかの病気との関連が注目されています。

その中で、我々は、腸内細菌叢の乱れが大腸癌の発症と関連していないかどうかを明らかにしようと研究を開始しました。

3. 2 の将来に繋がる結果予想

大腸癌に関連する腸内細菌叢の乱れを検出することが可能になれば、大腸癌の早期発見に役立つと思われます。

さらに、大腸癌発症に深くかかわる腸内細菌を同定することができれば、その腸内細菌の増殖を制御するような健康補助食品や薬剤によって、大腸癌の発症予防にもつながるかもしれません。

4. 全国の RFLJ 関係者に一言

がん治療の成績向上に少しでもお役に立てましたら、幸いです。